

【臨床心理士の方限定】児童虐待面接トレーニング効果検証の実験参加者募集

ニューヨーク大学上海校で犯罪心理学のポスドク研究員をしている萩野谷と申します。

現在私が所属する法・捜査心理学研究室 (Legal and Investigative Psychology Lab) では、被虐待児童面接トレーニングの効果検証実験にご参加いただける臨床心理士の方を募集しています。

研究成果により確立したトレーニングは、今後児童面接へ関わる専門家の皆様へ広くご利用いただけるようご提供して参りますので、ぜひご参加をご検討いただけますと幸いです。

概要は以下の通りです。

=====

▽概要

実験では、コンピュータ上にシミュレーションした虐待を受けた可能性のある子どもに対して面接を実施していただき、後の質問にお答えいただけます。

実験は「**Google Chrome**」及び「**無料通話アプリ (LINE または Skype)**」を利用して、すべて遠隔で行われます。

これらのアプリを使用されていない方は、実験前にインストールをしていただく必要がありますのでご了承ください。

専用の[予約サイト](#)から、本年3月31日までの間でご都合のよろしい日時と対応できるオペレータを選択して、実験参加の予約をしてください。実験のご予約は、**実験を実施する日の前日 22 時まで**に完了していただけますようお願いいたします。

▽実験の所要時間

所要時間は **120 分から 150 分**です。

▽実験実施に必要な環境

- ・インターネット接続が可能で、webブラウザ「**Google Chrome**」がインストールされているパソコン (PC)
- ・無料通話アプリ (LINE または Skype) を使用できるスマートフォン (実験中は通話状態を継続するため、マイク付きのヘッドフォンがあると望ましいです)
- ・PC やスマートフォンの電源が確保でき、周囲に人がいない静かな場所 (ご自宅の自室など) があること (PC に付属するスピーカーで音声や動画を再生していただくため)

▽参加いただける方

上記の環境が確保できる、**臨床心理士**の方にご参加いただけます。

また、扱うテーマの性質上、性的・暴力的な内容を含みますので、苦手な方はご参加をお控えください。

▽参加による報酬

- ・4,000 円分の Amazon ギフト券 (E メールまたは封筒タイプ)
- ・4,000 円をお手持ちの口座に送金 (ゆうちょ銀行からの送金になります)

のいずれかをご選択いただけます。実験予約の際に、希望する報酬形態を「メッセージ」欄にご記入いただけますとスムーズに処理ができます。
金銭的報酬に加えて、ご参加いただいた成果が児童面接トレーニング研究の発展に繋がる可能性があります。

▽実験参加後の手続き

実験終了時に表示される**確認コードのテキストファイルをダウンロードして、萩野谷 (shumpei.haginoya@nyu.edu) まで送信**してください。

▽実施の流れ

1. [予約サイト](#)に移動し、実験参加を予約します (**予約時に自動送信される確認メールの内容をよく確認してください**)
2. 予約した日時に実験に参加します
3. 実験の最後に参加確認用の確認コードが記載されたテキストファイルをダウンロードします
4. ダウンロードしたファイルを萩野谷 (shumpei.haginoya@nyu.edu) まで送信します

▽お問い合わせ

不明点などがありましたら、お気軽に Email (shumpei.haginoya@nyu.edu) でご質問ください。